

冬の感動体験！ 宮城県でしか体験できない 唯一無二の感動体験特集



冬の宮城県は、凛とした空気が心を清め、自然と文化が織り成すドラマチックな瞬間が次々と訪れます。澄み切った朝の気嵐（けあらし）に包まれる湖畔、真冬の静寂を破るマガン（真雁）たちの一斉飛翔、雪上に咲く夜空の花火、そして時を超えた戦国時代の甲冑体験。これらすべてが、ここ宮城だからこそ味わえる特別なひとときです。今回は、そんな宮城の冬の魅力をたっぷりご紹介。忘れられない感動体験が、あなたを待っています。さあ、冬の宮城へ出かけてみませんか？

冬の宮城で心ふるえる感動体験へ——絶景と文化が織りなす特別な旅



冬を告げる幻想的な景色

気嵐（けあらし）

冬の早朝、海や湖で見られる幻想的な自然現象「気嵐」。冷え切った空気と水面の温度差が生み出す霧が、まるで大地が呼吸しているかのように立ち上ります。特に気仙沼湾では、朝日が差し込む瞬間、霧が金色に輝き、息をのむ美しさを演出。静寂の中で広がる神秘的な光景は、一度は見ておきたい冬の奇跡です。

見頃

例年10月中旬～1月下旬

日の出時刻から約1時間くらいの時間帯



青空と白銀の世界に息をのむこと間違いなし みやぎ蔵王御釜（おかま）ツアー

標高約1600mに位置する蔵王のシンボル「御釜」は、冬になるとその神秘的な姿が一層際立ちます。凍てつく湖面と雪に覆われた山々が織りなす白銀の世界は、まさに圧巻。この時期にしか観ることができない雪化粧の御釜と、刈田岳山頂の刈田嶺神社、奥宮と樹氷になった鳥居を先取りして観賞いただけるツアー企画になります。雪景色の中、息をのむ絶景を堪能する特別な時間が過ごせます。

運行期間：12月21日（土）～3月9日（日）

HP：<http://www.zao-sumikawa.jp/>



「残したい“日本の音風景100選”」にも選出 伊豆沼・内沼マガンの飛び立ち

伊豆沼・内沼は、冬になると10万羽以上のマガン（真雁）が飛来する国内屈指の渡り鳥の楽園。夜明けとともに一斉に飛び立つ様子は壮大そのもの。空を埋め尽くすマガンたちの羽音と朝焼けに染まる湖面が生み出す瞬間は、言葉を失う感動体験です。自然と調和したマガンたちの息吹を感じるこの景色は、冬の宮城だからこそ味わえる特別なひとときです。

期 間：10月中旬～2月上旬

時 間：飛び立ち、ねぐら入りは日の出、日の入り
時刻の前後からはじまるため、日の出、
日の入りの約30分前の現地入りがおすすめ



約1000発の花火が高原ゲレンデに打ちあがる えぼし雪上花火大会

雪原を舞台に開催される「えぼし雪上花火大会」は、冬の夜空を鮮やかに彩る幻想的なイベント。澄んだ空気の中、打ち上げられる花火は、雪に反射しながら鮮やかに輝きます。夜空に咲く大輪の花と、白銀の世界が織りなすコントラストは圧巻の美しさ。寒さも忘れるほどの感動を味わいながら、特別な冬の瞬間をお楽しみください。

開催日：2025年2月1日（土）

時 間：19：00～20：00（予定）

場 所：みやぎ蔵王えぼしリゾート

交 通：東北自動車道白石IC又は村田ICより約30分

戦国武将気分を味わえる没入型コンテンツ

白石城甲冑着付

&映画撮影体験

歴史情緒あふれる白石城では、戦国時代の武将気分が味わえる「甲冑着付&映画撮影体験」が大人気。本格的な甲冑を身にまとい、城内や庭園での撮影はまるで時代劇的一幕。プロのガイドが歴史背景を交えながら案内してくれるため、学びと楽しさが融合した貴重な体験です。家族や友人と特別な思い出を作る、宮城ならではの魅力的なプログラムです。

場 所：白石城・歴史探訪ミュージアム
宮城県白石市益岡町1-16（益岡公園内）

電話番号：070-8427-5236

（白石市地域おこし協力隊：あしがるさん）

HP：<https://besamurai.com/>

■ 本件に関するお問い合わせ、ご取材のお申し込みは、下記までご相談ください。

宮城県広報事務局 担当：金子

TEL 070-2197-8841 E-mail: frontier-pr@frontier-i.co.jp

（リリース等の配信先の変更、配信停止をご希望の方は、上記までご連絡ください）